

政策力×実行力=「もっといい明日」

日本再生に向けた 3本の矢

1 「危機対応型」国家への転換

政策1 災害対策を抜本的に強化する



- ・防災リテラシー向上
- ・国土強靱化
- ・防災テクノロジー開発
- ・災害関連死対策 など

政策2 ソフトとハードの両面攻撃から日本の社会を守り抜く



- ・情報戦、経済戦、文化戦、サイバー戦に対応
- ・総力を結集し、横断的に切れ目なく対処

政策3 徳を基軸とした社会規範を復興する



- ・徳の涵養を基軸とした教育の立て直し
- ・社会規範の復興

2 「超成長志向型」産業政策への転換

政策4 「課題突破型産業」を創出する



- ・人口減少、社会保障費の高騰、資源の過度な輸入依存等の社会課題解決と経済成長を同時に実現

政策5 産業の高付加価値化を強力に進める



- ・人材力を活かして稼ぐ力を向上させるため、高付加価値産業にシフト

政策6 拡大するグローバルマーケットを徹底的に取りに行く



- ・一人当たり輸出額を産業構造が似ている他の先進国並みに引き上げる

3 「希望の拠り所となる」社会政策への転換

政策7 健康で安定した暮らしを徹底して支える



- ・「誰もが希望を持ち、健康で安定した暮らしを享受できる社会」に向け、行政の役割を抜本拡充

政策8 結婚・子育てや子供の成長を力強く支える



- ・「結婚や子育てに安心して臨むことができ、全ての子どもが健やかに成長できる社会」を実現

政策9 貧困の連鎖を断ち切る



- ・アウトリーチ充実
- ・伴走型支援充実
- ・ハウジングファースト支援など

メッセージ

自然災害の激甚化、国際情勢の不安定化、社会規範の崩壊、人口減少、格差拡大など、国家をも揺るがす課題をどう乗り越えていくか。

これまでになく大きな課題を抱え、新たな局面を迎えるこの国をどのように方向付けていくか。

今ほど私たち日本人の力量が問われる時代はありません。

私は、経済をあらゆる力に変え、国家が徹底して国民の皆さんを守り、国民の皆さんが安心して徳の涵養に努める事のできる、真の意味で豊かな社会を実現していきたいと考えています。

これまで、『認知症基本法』制定や『こども基本法』制定、エネルギー調達先の多角化、再生医療分野の規制改革、『健康経営銘柄』創設などをリードし、実現してきました。

政策力と実行力。このふたつを武器に、みなさんとともに「もっといい明日」を実現していきます。



プロフィール

衆議院議員 3期

比例代表も自民党へ

- ・1977年 8月8日生まれ
- ・1996年 筑波大学附属駒場高校卒業
- ・2000年 東京大学卒業
- ・2002年 東京大学大学院修了
- ・2002～2014年 経済産業省
- ・2014年 衆議院議員選挙初当選
- ・『認知症予防の会』代表

鈴木 隼人

はやと

自民党 公認